令和 8 年度東日本地域高専技術職員特別研修会（情報系）　参加報告

技術第 2 班　一条　洋和

1. はじめに

令和 8 年度東日本地域高等専門学校技術職員特別研修会（情報系）に参加したので、その内容について報告する。本研修会は、高等専門学校の技術職員に対して、その職務の遂行に必要な高度で専門的な知識を修得させ、技術職員の資質の向上を図ることを目的として毎年開催されている。

2. 開催概要および日程

・開催日：令和 8 年 8 月 25 日(火)～27 日(木)
・主幹校：釧路工業高等専門学校
・会場：長岡技術科学大学
・受講人数：12 名
・日程：

【1 日目　8 月 25 日】
09:00-09:15　開講式
09:15-16:30　講義Ⅰ～Ⅴ
「現代のセキュアネットワーク設計」
長岡技術科学大学　湯川 高志 教授
「3D 環境モデルをもっと手軽に
－ 測位・測距から xR への展開 －」
長岡技術科学大学　中平 勝子 教授
「AI for Science による研究加速
：実験現場は何が変わるか」
長岡技術科学大学　雲居 玄道 准教授
「PKI の仕組みと公開鍵証明書」
釧路工業高等専門学校　林 裕樹 教授
「協働的実践における学生の参加
－ 分野横断 PBL の実践事例 －」
釧路工業高等専門学校　土江田 織枝 教授
17:15-18:30　懇親会
【2 日目　8 月 26 日】
09:00-17:00　研究開発技術等の発表
及び質疑応答
（発表 15 分、質疑応答 5 分）

【3 日目　8 月 27 日】
09:00-11:15　長岡技術科学大学施設見学
・DXR ものづくりオプンイノベーションセンター
・リージョナル GX イノベーション共創センター
・DX ものづくりラボ
・図書館
11:30-12:20　講演Ⅵ
「POV-Ray で解きほぐすキネマティクス」
釧路工業高等専門学校　栁川 和徳 教授
12:20-12:30　閉講式

3. 研修内容

3-1. 講義について

情報システム基盤に関する講義と、情報技術の授業や研究での利用に関する講義とで、幅広い内容の話を聞くことができた。講義Ⅰでは複雑多様化した現代のネットワークにおいて高いセキュリティを維持するための設計について扱われ、近づく高専統一ネットワーク更新に向けて意識を高めることができた。

3-2. 発表会について

各高専での情報システムの運用事例に加え、教育面での情報技術の活用等についての発表を聴講した。筆者は「鶴岡高専における Microsoft Azure の活用」というテーマで発表した。

3-3. 施設見学について

令和 7 年度に設置されたリージョナル GX イノベーション共創センターには雪室があり、窓越しに見学できた。雪は隣接する駐車場から回収されており、資源が有効活用されていた。

4. おわりに

本研修会を通して、情報系の知識を深め、他高専で同系統の業務を行う職員の方と交流を持つことができた。今後の情報システムの安定運用や効率化のために生かしていきたい。